

令和5年度尾張旭市一般会計予算

討論要旨 川村つよし議員

市長交代後の骨格予算だが、簡単に批判点を2つ挙げておく。

一つは、国保税の問題で、一般会計からの繰入れを行わなければ、4年で25%の増税を抑制する有効な手段は見いだせないと考えられる。市の姿勢に問題がある。

もう一つは、子供たちの教育を受ける権利が損なわれることのないように、教員不足に思い切った手だてを打つ必要があるが、そのようには見えないことだ。

教員不足は、国や県の責任が大きいとは言っても、現在の教員不足は、異常事態、緊急事態だ。市議会が何も意見を発しないということも、あり得ない。